



COCO

Community & Cooperative

No.48

2018年11月20日
発行所 / COCO湘南
〒252-0804 藤沢市湘南台 7-32-2
Tel:0466-46-4976
Fax:0466-42-5767
発行者 / 大江守之

coco News

COCO湘南のHPが
新しくなりました。

www.cocoshonan.org/



NPO法人COCO湘南の
新しいロゴマークが
居住者の投票で決定しました。



2期目の はじまりに際して

NPO法人COCO湘南
理事長 大江守之



2018年6月から理事長としての2期目がはじまりました。NPO法人の設立から2016年まで、ほぼ全期間にわたって創設者の西條節子さんが理事長を務められてきました。この間、理事会は西條さんにずっと頼りっぱなしだったと言っても過言ではありません。このため、引き継いだ1期目は、グループリビングの運営の仕組みを改めて学び直すことがベースになりました。一般の企業でも、強いリーダーシップを持つ創業者のあとは、集団指導体制に移ることが少なくありません。私たちの法人もその例にもれず、理事会で様々なことをよく話し合っ、意思決定するスタイルになりました。以前は3ヶ月に1度の開催だった理事会を2016年からは毎月開催し、運営実態の把握と課題認識を共有することに努め、2年が経ちました。多くの理事が再任された現理事会は、これからの2年間で、共有した課題一つひとつに対して、解決や改善に取り組みたいと考えています。

最大の課題の一つは、居住者のケアニーズ増大への対応です。高齢者が集まって住む「高齢者共同居住」は、有料老人ホームや認知症高齢者グループホームに代表されるように、ケアサービスを効率的に受けることを目的とするものがほとんどです。しかし、グループリビングはそうではなく、ともに暮らす仲間がいる安心感や栄養バランスのとれた食事をともにすることで生活の質を高めることを目的としています。しかし、加齢にともなってケアが必要な状態になることは誰にでも訪れる可能性があります。

居住者が地域にあるケア資源を利用して、グループリビングに住み続けたいという意思をもっている場合には、できるかぎり本人の意思を尊重しつつ、どのように地域のケア資源と結びつくことがよいのかを一緒に考えたいと思います。それを着実に進めるために、新しい理事に、“あおいけあ”の代表取締役である加藤忠相さんを迎えました。地域に根付き、ケアを受ける本人の意思を大切に介護サービスを実践してきた“あおいけあ”(COCO湘南台から南に1キロの場所にあります)から学びつつ、具体的に連携できることを模索していきたいと思っています。

第20回 NPO法人 COCO湘南総会報告



5月26日に、第20回NPO法人COCO湘南総会が、COCO湘南台において開催されました。正会員68人中61人(内委任状39人を含む)出席のもと、真摯なる討議が行われ、すべての議案において可決承認されました。



2017年度 事業報告

1 2017年度事業総括

別紙のとおり

2 会員数 (3月31日現在)

	正会員		賛助会員	
	個人	団体	個人	団体
2016年度	83	7	60	7
2017年度	62	6	64	4

3 グループリビング入居状況

1. 生活者の状況 (3月31日現在)

	湘南台	たかくら	合計
2016年度	10	9	19
2017年度	9	9	18
退去	3	1	4
入居	3	1	4
平均年齢	80.2歳	84.2歳	82.2歳
最高年齢	90歳	95歳	—

2. 居住者ミーティングの開催

居住者による生活上の問題や行事についての話し合いの場として各グループリビングごと毎月定例で開催した。

4 理事会の開催

事業計画及び収支予算の執行に関する事項、日常業務に関する事項等法人運営に係る事項について以下のとおり理事会を11回開催し、審議した。

5月11日第68回理事会

- ①総会議案について
- ②生活支援サービス供給体制に関わる当面の対応策について

5月21日第69回理事会

総会議案について

6月21日第70回理事会

- ①活動予算書の費目修正について
- ②生活支援サービスの提供体制について
- ③役員役割分担について

7月19日第71回理事会

- ①生活支援業務委託契約の締結について
- ②ライフサポーター業務の明確化について
- ③入居契約書の見直しについて

9月13日第72回理事会

- ①COCOたかくらの修繕計画について
- ②入居契約書の見直しについて

10月17日第73回理事会

- ①COCOたかくらの修繕計画について
- ②市緊急通報システムの導入と利用について

11月14日第74回理事会

- ①COCOたかくらの修繕計画について
- ②市緊急通報システムの導入と利用について

12月12日第75回理事会

- ①COCOたかくらの修繕計画について
- ②法人運営規程の制定について

1月19日第76回理事会

- ①COCOたかくらの修繕計画について
- ②法人運営規程の制定について
- ③スタッフの勤務体制について

2月15日第77回理事会

- ①COCOたかくらの修繕計画について
- ②食事サービス契約について
- ③契約検討プロジェクトの設置について

3月16日第78回理事会

食事サービスについて

5 情報発信(会報の発行)

年2回発行(7月、1月)・毎号2,000部印刷
配布先:正会員、賛助会員、各市民センター、行政機関、関係団体等
上記のほかCOCO湘南見学者、イベント等で配布。

内容:2017年7月No.45 第19回総会報告集
2018年1月No.46 「あおいけあ」の「菜根や」さんの紹介とCOCO湘南台のお誕生会の紹介。

6 COCO湘南見学会

グループリビング(以下、「GL」に略)の理解を深めてもらう目的でGLに興味がある方、将来の住まいの選択肢として知りたい方、設立を目指している方等を対象に以下のとおり見学会を開催した。

6月12日

積水ハウス(株)医療介護推進事業部3名
埼玉県在住地主 篠原氏(高齢者の安心する住まいを作りたい)

6月19日

GL建設希望者2グループ
①埼玉県蕨市「みのり会」(市民グループ)10名
②茅ヶ崎市在住者3名・・・代表の方は三浦市に親から相続した土地と家所有(敷地約200坪と畑約300坪)

7月27日

岡山市の任意グループ(異種業者の高齢者グループ)会員1名
仲間同士が住む高齢期の住まいの一つとしてGLに関心があり来訪。

8月8日

小田原市の任意団体「地域ささえ愛あみん」メンバー13名
H.18年末から地区の居場所づくりの活動を毎月2回行っている。

8月17日

NPO法人SSS(無料低額宿泊所を東京・千葉・埼玉等で運営する団体)3名
利用者に居所を提供している。一時的な居所となっているが、利用者の高齢化が進んでいてなかなか安心できる住まいが見つからない現状がある。GLを参考にして高齢の利用者に提案していきたい。

9月28日

新潟市在住の方(68才)1名～伊勢原の「ケヤキ」に投宿中民間会社を早期退職し、この25年間生協活動や介護保険事業とともに親の介護にも携わってきた。両親もなくなり一段落して高齢者の住まいを考えるようになった。コーポラティブハウスなど見てきたが今後地元で仲間たちと一緒に住めるような高齢者住宅を建設する際の参考にしたい。

10月28日

NPO法人水度坂友愛ホーム(京都府城陽市の介護保険事業所～グループホーム・小規模多機能ホーム等運営)職員1名。

11月3日

参加型システム研究所3名(生活クラブ生協、神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会等が中心になり活動)情報誌「オプティマム」の記事の取材～多様な住まいと自分らしい生き方についてCOCOたかくら見学

11月20日

ニッセイ基礎研究所所員、韓国済州道女性家族研究院院長ほか職員2名、通訳者1名
目的:日本のグループリビングの事例研究

12月6日

お茶の水女子大学生活科学部4年学生1名「高齢者のシェアハウスについて」をテーマに卒論執筆のためインタビュー希望。

1月17日

NPO法人キングス・ガーデン神奈川 理事長以下9名
地域の教会を借り、生きがい活動を行っている。高齢者の住まいについて自分たちの問題として勉強中。

2月8日

名古屋の設計事務所の方4名

7 講師及びシンポジスト派遣

3月3日 2017年度川崎ワークショップ(主催:NPO法人暮らしネットえん、共催:グループリビング運営協議会、後援:公益財団法人JKA)『高齢者グループリビングの社会的普及に向けた実践的調査研究 報告会』への発表者として大江理事長、土井原奈津江氏(会報編集者、慶應義塾大学SFC研究所上席所員)参加。

8 研修受け入れ状況

次世代を担う若者たちに「自立と共生」の暮らしを学んでもらう機会となるようCOCO湘南の講師による研修をCOCO湘南台で開催した。

4月18日 藤沢市立看護専門学校3年生 23名 講師:西條前理事長、土井原氏

9月20日 藤沢市立看護専門学校3年生 24名 講師:西條前理事長、土井原氏

9 取材・調査協力

出版社、新聞社、テレビ局等各種メディアの取材を受け入れ、GLの普及啓発を図った。

6月12日 月刊雑誌『からだにいいこと』(発行部数8万部)発行元「祥伝社」のスタッフ3名
企画内容:「20年後どうなるの?少ないお金で幸せな老後を送るための生き方術」

7月19日 国土交通省の「シェアハウスの運営実態に関するアンケート調査」に伴う株式会社空間研究所によるヒアリング調査。
来訪者:国交省1名、社空研2名

9月7日 さわやか福祉財団、月刊情報誌『さあ、言おう』のシリーズ「いきざまストーリー」連載のため堀田会長来訪、西條前理事長と対談。

11月1日 読売新聞社会保障部記者より高齢者の社会的孤立をテーマにした連載を企画中～グループリビング居住者へのインタビュー。

12月1日 読売新聞夕刊『元気なうちから共同生活』の表題で前月取材を受けたCOCOたかくらが写真付きで紹介される。

2月6日 テレビ朝日 スーパーJチャンネル(ニュース番組)で高齢者の共生の住まいとしてCOCOたかくら紹介。

4月15日 テレビ朝日系列 報道番組『サンデーステーション』グループリビングに暮らす高齢者の生活を通じて、シェアハウスと違うグループリビングCOCOたかくらを紹介。

2月19日

シニア・パラダイス倶楽部~武蔵野市在住の高齢者グループ(会員7名)3名、高齢者福祉について学び、将来共生住宅を整備し、地域でともに生活することを目指す。

3月5日

大阪市の元公務員、医療関係者(精神科医・MSW)の高齢者(60~70代)のグループ4名 これまで子どもたちを対象に夏休みのキャンプ活動や演劇などを行っている。老後仲間たちと近居の形で住まいを勉強中、グループリビングを参考にしたい。
上記グループに沖縄の方1名参加(3/3のGL運営協議会のワークショップに参加)これまで介護保険施設で生活支援アドバイザー(PT、CM、福祉住環境コーディネーター)として就労していたが今はフリー。今後沖縄で高齢者住宅を作りたい。

3月29日

韓国ソウル大学病院の公衆衛生研究員1名
高齢者福祉施設の見学を目的に来日。神奈川県下ではこの他横浜市『たんぼぼ四季の森』、横須賀市の『さくらの里』を見学。

新役員紹介

役名	氏名
理事長	大江 守之
理事	江野 隆介
理事	加藤 忠相
理事	熊澤 淑子
理事	佐竹 三保子
理事	関水 秀樹
理事	土井原 奈津江
理事	中野 満
理事	橋本 美智子
理事	増本 敏子
理事	最上 真理子
監事	脇 礼子
監事	河野 良夫

(五十音順)

(敬称略)

2018年度 特定非営利活動法人COCO湘南事業計画（案）

NPO本部の機関運営

	回数	日時	場所	備考
1 総会	年1回	5月26日	COCO湘南台2Fリビング	
2 理事会	年12回	毎月開催	COCO湘南台1F アトリエ	法人活動に関わる討議等
3 役員会	随時		COCO湘南台2Fリビング	理事長、副理事長、常務理事による課題協議
4 会員支援	随時			会員管理及び会報等の情報発信等
5 会報発行	年3回	7・10・1月		会員、地域、行政、関係機関等への情報発信
6 入居状況の把握	12回	毎月		入居者数 入居率 退去者数等
7 GL入退去時支援	随時			入居契約 退去解約 入居一時金
8 財務管理	随時			理事会に報告
9 ホームページ管理	随時			法人事業の紹介と会報発行、GL最新情報の公開

COCO湘南の2グループリビング運営事業（COCO湘南台、COCOたかくら）

	回数	日時	場所	備考
1 各GLの生活者支援	毎日		各グループリビング	ライフサポーターによる支援
2 入退去相談支援	随時			新規入居や退去に関わる支援
1) 体験宿泊支援	随時			グループリビング入居希望者等の支援
2) 入退去時の支援	随時			入居時オリエンテーション等
3 生活に必要なサービスの提供	毎日		各グループリビング	ワーカーズコープおり〜ぶキッチン及び菜根やとの生活支援業務委託契約による食事サービスと法人雇用契約による共用部清掃サービス（各週2回）
4 生活者間の交流				
1) 各GLでのミーティング	毎月1回	毎月	各グループリビング	生活者による主体的なミーティング開催 お誕生会や季節の行事等により生活者間の交流を深める。
2) GL生活者同士の交流				各GL生活者間の交流を深める。
5 地域交流	各1回		各グループリビング	湘南台：未定 たかくら：未定
6 ライフサポーター会議の開催	年4回	6・9・12・3月	COCO湘南台1F アトリエ	ライフサポーターの情報共有と意見交換
7 安心、安全な住まいの提供と防災対策				生活の安心安全のため施設設備の修理、更新等
1) 定期的な保守点検			各グループリビング	
(ア) 建物	随時	毎月		ライフサポーターによる定期点検および報告
(イ) エレベーター	年2回			専門業者による定期点検と報告
(ウ) 住宅設備	2回	6・12月		給湯、ガス、上下水道、電気設備等管理業者による定期点検と報告
(エ) 消防用設備	2回	10・4月又は7・1月		消防設備等管理業者による定期点検の実施と藤沢北消防署への点検結果報告
2) 消防署による立入検査	各1回	10月	各グループリビング	
3) 自主避難訓練の実施	各1回		各グループリビング	

グループリビングの研究及び啓発普及事業

	回数	日時	場所	備考
1 グループリビングの紹介				
1) 見学	随時		各グループリビング	予約制 GLに興味がある方に随時対応
2) 団体見学会	随時		COCO湘南台	予約制 GL設立を目的とした団体、GLに関心のある団体等
3) 看護学生実習受け入れ	2回	4・9月	COCO湘南台	藤沢市立看護専門学校生の授業実施
4) 大学、大学院生の受け入れ	随時		COCO湘南台	研究等を目的とした学生の研修等
5) 各種メディアの取材協力	随時		COCO湘南台	出版社、新聞社、テレビ局等の取材受け入れ
2 講師及びシンポジストの派遣	随時		全国各地	
3 ネットワークの構築	随時			グループリビング運営協議会活動への参加

地域交流活性化事業（「COCOみちしるべ」を拠点とした活動）

事業実施主体：ワーカーズコープ・ホームヘルプおり〜ぶ

実施事業内容：高齢者の「通いの場」～地域介護予防活動支援事業（藤沢市委託事業）

定款変更の件

（提案理由）特定非営利活動促進法の改正により、平成30年10月1日から貸借対照表の公告が義務付けられ、定款第34条の公告に関する規定を変更する必要があるため。

変更案

変更後

特定非営利活動法人 COCO湘南 定款

第6章 定款の変更、解散等

略

（公告の方法）

第34条 この法人の解散事由に係る公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。

2 法第28条の2第1項に規定する貸借対照表に係る公告については、この法人のホームページに掲載して行う。

以下略

附則

この定款は、平成30年5月26日から施行する。

変更前

特定非営利活動法人 COCO湘南 定款

第6章 定款の変更、解散等

略

（公告）

第34条 この法人がする公告は、機関紙への掲載及びこの法人の事務所並びに事業所前の掲示板に掲示するとともに、官報に掲載して行うものとします。

以下略

高齢者グループリビング普及活動 2018年6月～7月

6月6日 COCO湘南台に半田市市議員、地区コミュニティ運営委員長、一級建築士、計3名の見学者がありました。

6月8日 COCO湘南台に群馬県内で5箇所住宅型有料老人ホームを運営する

株式会社の代表1名の見学がありました。

6月25日 COCO湘南台に滋賀県東近江市の介護事業者1名の見学がありました。

7月6日 COCOたかくらで韓国シルバーiTVの特番ドキュメンタリー番組制作のための取材がありました。

編集後記

以前、COCO湘南元理事長の西條節子さんから、作曲家ジュゼッペ・ヴェルディが音楽家仲間の恵まれない高齢者を危惧し、晩年資財を投じて音楽家のために無料の老人ホームを作ったことを聞きました。ミラノに行く際には、ぜひ、訪ねてみたいと思っていましたが、この夏のイタリア旅行で実現しました。建物は3000㎡で、ヴェネチアン洋式で作られ、中庭を備えた素晴らしいものでした。現実的な話になりますが、施設運営資金として、ヴェルディの死後、作品の著作権が切れる1962年までの50年間の収益が積み込まれたそうです。その後は、多くの篤志家が寄付をしていますが、最近は居住者も少しの負担はしているようです。さらに、音楽を専攻する学生の受け入れを始め、若者と高齢者が一緒に住んでいます。玄関近くの部屋で、東洋人らしき女子学生が素晴らしい歌声でオペラの練習をしていました。きっと館内に鳴り響くこのような音楽は、音楽家たちの心を癒していることなのでしょう。（な）

編集者*大江守之
熊澤淑子
青木静恵
土井原奈津江